

医療通訳養成講座 2026年度シラバス

科目名	医療通訳Ⅱ（英語）
開講期 時間	秋期間（9月～12月） 土曜日3限（15:45～17:15）
担当教員	Heather Glass（ヘザー・グラス） Leonie Stickland（リヨーニ・スティックランド）Lessons 1 and 12
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標
医療通訳の準備方法と実践力を身に着けます。

授業の概要
毎回決まったテーマに関する通訳場面を想定したシナリオを使って医療現場の会話通訳を練習します。事前準備の方法と専門用語の定着を図ります。

授業計画		
1 9月5日 リヨーニ	授業計画	医療処置 - 病歴・既往歴、徴候、臨床検査、練習
	事前学習	配布資料を読む 語彙集を準備する
	事後学習	「医療通訳」第3部6通訳実技pp172-192を読む
2 9月12日	授業計画	模擬通訳演習（受け付け）（1）腹痛 模擬通訳演習Ⅱ（診療科）（2）内科：初診
	事前学習	配布された用語集テンプレートを埋める 模擬通訳演習Ⅱ 患者情報カード（1）を参照して用語集を補足する
	事後学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、練習のフィードバックも参照にして用語集を更新する
3 9月19日	授業計画	模擬通訳演習（診療科）（3）救急科：アレルギー・心肺停止
	事前学習	配布された用語集テンプレートを埋める 医療学概論「救急医療」を復習し、用語集を補足する
	事後学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、練習のフィードバックも参照にして用語集を更新する
4 9月26日	授業計画	模擬通訳演習（糖尿病内分泌代謝科）（5）糖尿病診断 模擬通訳演習Ⅱ（診療科）（6）内科：糖尿病：治療
	事前学習	医療学概論「糖尿病」を復習し、模擬通訳演習Ⅱ 患者情報カード（2）も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する

5 10月3日	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(7)呼吸器科:喘息 模擬通訳演習(呼吸器内科)(8)肺炎
	事前学習	医療概論I解剖学「呼吸器」を復習し、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(3)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
6 10月10日	授業計画	模擬通訳演習(乳腺・腫瘍科)(9)化学療法
	事前学習	医療概論I「大腸癌」を復習し、配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、癌汎用の用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
7 10月17日	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(10)整形外科
	事前学習	医療概論I解剖学「整形」関係を復習し、配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(4)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
8 10月24日	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(11)精神科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(5)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
9 10月31日	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(12)産婦人科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(6)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
10 11月7日	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(13)小児科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(7)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
11 11月14日	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(1)場面①問診
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
12 11月21日 リヨーニ	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(2) 場面②検査結果と治療方針についての説明
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
13 11月28日	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(3) 場面①問診
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する

14 12月5日	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(4) 場面②検査結果と治療方針についての説明 まとめと講義全体の内容を確認
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う 講義全体の内容を復習しておく
	事後学習	講義全体の内容を改めて復習し、自分の通訳実践力検を確認
15 12月12日	授業計画	病院実習 ※東京科学大学湯島キャンパスで病院実習を実施します。
	事前学習	第14回までの授業の復習をし、通訳の方法について考える
	事後学習	授業を振り返り、通訳の方法をもう一度考える

成績評価の方法・基準

授業への貢献度、授業中のパフォーマンス、自己評価により総合的評価をする。

履修上の注意

1限目と2限目の進行具合・内容によっては、授業計画を一部変更して実施する可能性があります。
オンラインによる開講のため、必ず画面に顔を表示すること。
特別な理由があって顔出しが困難な場合は、事前に相談すること。

教科書

『医療通訳』多文化共生センター京都
<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001381289.pdf>
 以下から冊子版を購入することも可能です。なお、冊子版の購入は任意です。
<https://www.jme.or.jp/news/220916.html>
 教材を適宜配布する。

参考書

適宜紹介する
 さらなる練習材料
 ・https://www.hospjihs.go.jp/icc/020/020/PDF/translator_roleplay_202203.pdf
 ・<https://www.gic.or.jp/aboutgic/upload/docs/iryo/sinario/sinario.pdf>
 ・https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/pdf_program/04-04.pdf